

食品新技術研究会 第24回例会
食品の充填容器と包装材料について

主催：一般社団法人 日本食品工学会 インダストリー委員会

食品のおいしさや味，機能性などの品質は重要な要素であることは言うまでもありませんが，それを充填する容器や包装材料なども中身の品質の保持や中身について視覚で訴える上で非常に重要なものとなります。しかし，全体として，食品そのものに目が行きがちであり，充填する容器や包装材料についての知見はあまり広がってはいないものと考えられます。

そこで今回は，お二方の充填容器と包装材料の先生をお招きいたします。最初に日本包装コンサルタント協会関西支部，今田支部長に，液体食品の充填容器の形態とPETボトル，紙パックの技術の内容で，ご講演を頂きます。次に日本包装コンサルタント協会，住本会長には，食品包装へのデジタル印刷の展開について，ご講演を頂きます。

本研究会は，インダストリー委員会に属しますが，日本食品工学会会員の皆様に広く公開しております。多数のご参加をお待ちしております。（要参加登録）

○日 時： 2019年11月15日（金曜日） 15：00～17：00

○場 所： 東京海洋大学 品川キャンパス

講義棟 41番教室（品川駅港南口・東口から徒歩10分）

○参加費： 会員；2,000円 / 学生会員；無料

（当日徴収：できるだけお釣りの要らないようご協力ください）

○プログラム：

1. 「液体食品の充填容器の形態とPETボトル，紙パックの技術」
今田 克己 （日本包装コンサルタント協会関西支部 支部長）
2. 「食品包装へのデジタル印刷の展開」
住本 充弘 （日本包装コンサルタント協会 会長）
3. 総合討論

交流会（17：30～，参加者は交流会無料） 東京海洋大学内にて

○参加登録方法： 食品新技術研究会 第24回 幹事 杉舩宛

11月8日までに daisuke.sugifune@shi-g.com にメールでお申し込み下さい。

*お申し込みの際は，お名前，ご所属，日本食品工学会会員番号と，交流会への参加の有無についてご連絡下さい。